

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.1.22)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	医療法人育生会高島病院改築工事	階数	地上4F
建設地	鳥取県米子市西町6番地	構造	S造
用途地域	市街化区域 準防災地域	平均居住人員	100人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 竣工	評価の実施日	2014年12月1日
敷地面積	3,937 m ²	作成者	山崎 倫子
建築面積	1,762 m ²	確認日	2014年12月1日
延床面積	5,042 m ²	確認者	羽子田 靖彦



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.3 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 72%
③上記+②以外の 72%
④上記+ 72%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	安全な医療を積極的に行える環境の整備。周辺のまちなみや景観に対して調和する威圧感のない親しみやすいイメージをめざす。	その他 0
Q1 室内環境	個別エアコンの採用により、ゾーンごとの温度設定を可能にしている。汚染物質をできるだけ発生させないようF☆☆☆☆の建材を使用。	Q3 室外環境(敷地内) 既存建物や景観に調和したデザインとしている。
LR1 エネルギー	外気に接する外壁・屋根に適切な断熱材を施して外皮性能に配慮している。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率が75%を達成している。
Q2 サービス性能	給水・排水管に長寿命管財を使用。共用部はゆとりのある階高としている。	
LR2 資源・マテリアル	自動水栓・節水型便器を採用し節水に努めている。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される